



2024年1月31日
TDK株式会社
問合せ先：IR・SRグループ
TEL 03(6778)1068

2024年3月期 第3四半期連結決算情報 [I F R S]

(単位：百万円，％)

科目	前第3四半期累計 (2022. 4. 1～2022. 12. 31)		当第3四半期累計 (2023. 4. 1～2023. 12. 31)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売上高	1,708,965	100.0	1,618,961	100.0	△90,004	△5.3
営業利益	188,677	11.0	155,748	9.6	△32,929	△17.5
税引前利益	188,102	11.0	157,122	9.7	△30,980	△16.5
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	136,875	8.0	119,491	7.4	△17,384	△12.7
1株当たり四半期利益：						
－基本	361円6銭		315円1銭			
－希薄化後	360円37銭		314円52銭			
固定資産の取得	220,331	－	156,606	－	△63,725	△28.9
減価償却費及び償却費	155,662	9.1	142,947	8.8	△12,715	△8.2
研究開発費	134,589	7.9	138,577	8.6	3,988	3.0
従業員数	107,139人	－	102,167人	－		

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円，％)

科目	前第3四半期 (2022. 10. 1～2022. 12. 31)		当第3四半期 (2023. 10. 1～2023. 12. 31)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売上高	586,972	100.0	559,250	100.0	△27,722	△4.7
営業利益	68,368	11.6	70,200	12.6	1,832	2.7
税引前利益	68,227	11.6	76,880	13.7	8,653	12.7
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	49,924	8.5	65,303	11.7	15,379	30.8
1株当たり四半期利益：						
－基本	131円64銭		172円14銭			
－希薄化後	131円42銭		171円88銭			
固定資産の取得	66,175	－	42,161	－	△24,014	△36.3
減価償却費及び償却費	52,500	8.9	48,337	8.6	△4,163	△7.9
研究開発費	45,039	7.7	48,471	8.7	3,432	7.6



2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年1月31日

上場会社名 TDK株式会社

上場取引所 東

コード番号 6762 URL <https://www.tdk.com/ja/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 齋藤 昇

問合せ先責任者 (役職名) IR・SR グループゼネラルマネージャー (氏名) 大曲 昌夫 (TEL) 03-6778-1068

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期第3四半期	1,618,961	△5.3	155,748	△17.5	157,122	△16.5	120,899	△12.1	119,491	△12.7	194,508	△0.1
2023年3月期第3四半期	1,708,965	22.6	188,677	33.5	188,102	28.7	137,508	16.9	136,875	16.7	194,735	3.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	315.01	314.52
2023年3月期第3四半期	361.06	360.37

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2024年3月期第3四半期	3,314,424	1,617,472	1,609,630	48.6
2023年3月期	3,147,027	1,462,867	1,458,446	46.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	53.00	-	53.00	106.00
2024年3月期	-	58.00	-		
2024年3月期（予想）				58.00	116.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、第1四半期及び第3四半期の配当を実施しておりません。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,090,000	△4.2	170,000	0.7	170,000	1.7	120,000	5.1	316.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 -社 (社名) -

除外 -社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. その他の情報 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更」をご参照ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期3Q	388,771,977株	2023年3月期	388,771,977株
2024年3月期3Q	9,396,467株	2023年3月期	9,490,269株
2024年3月期3Q	379,318,929株	2023年3月期3Q	379,094,671株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「1. 当四半期決算における定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2024年1月31日（水）17時30分より、四半期決算説明会の模様をライブ動画配信いたします。英語による同時通訳も併せてライブ動画配信しますので、ご利用下さい。決算説明会プレゼンテーション資料は、2024年1月31日（水）17時15分頃にIRウェブサイト決算説明会ページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算における定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 6

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 7
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P. 7
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	P. 7

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 10
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 14
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 15
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 17
(6) 連結補足資料	P. 23

【定性的情報・財務諸表等】

1. 当四半期決算における定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2024年3月期第3四半期(2023年4月1日から12月31日までの9ヶ月間)の業績は次のとおりです。

当第3四半期累計期間における世界経済は、北米においては堅調に推移しているものの、欧州及び中国における経済減速に加え、中東地域をめぐる情勢不安等の影響を受け、減速感が強まりました。また、為替レートは、対ドルやユーロを中心に円安傾向が継続しました。

当社の連結業績に影響を与えるエレクトロニクス市場を概観しますと、長引く最終需要の低迷により、I C T(情報通信技術)関連製品の生産動向は前年同期対比で低調に推移しましたが、当第3四半期(2023年10月1日から2023年12月31日までの3ヶ月間)においては、中国市場のスマートフォン生産台数が前年同期を上回る水準で推移しました。ノートパソコンやタブレット端末の需要は、大幅に減少しました。また、データセンター向けニアライン用HDD(ハードディスクドライブ)の需要も大幅に減少しました。産業機器市場においては、設備投資需要全般が低調に推移しました。自動車市場においては、x E V(電動車)等の生産台数は前年同期を上回る水準となりましたが、一部顧客における部品在庫調整が長引き、期初に想定していた部品需要を下回りました。

このような経営環境の中、当社の連結業績は次のとおりとなりました。

(単位：百万円，%)

期 科目	前第3四半期累計 (2022. 4. 1～2022. 12. 31)		当第3四半期累計 (2023. 4. 1～2023. 12. 31)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売上高	1,708,965	100.0	1,618,961	100.0	△90,004	△5.3
営業利益	188,677	11.0	155,748	9.6	△32,929	△17.5
税引前利益	188,102	11.0	157,122	9.7	△30,980	△16.5
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	136,875	8.0	119,491	7.4	△17,384	△12.7
1株当たり四半期利益：						
－基本	361円 6銭		315円 1銭			
－希薄化後	360円37銭		314円52銭			

当第3四半期累計期間における対米ドル及びユーロの期中平均為替レートは、143円21銭及び155円22銭と前年同期に比べ対米ドルで4.9%、対ユーロで10.4%の円安となりました。これらを含め全体の為替変動により、約580億円の増収、営業利益で約172億円の増益となりました。

<製品別売上高の概況>

(単位：百万円，%)

製品区分	前第3四半期累計 (2022.4.1～ 2022.12.31)		当第3四半期累計 (2023.4.1～ 2023.12.31)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	184,181	10.7	184,548	11.4	367	0.2
インダクティブデバイス	152,198	9.0	145,186	9.0	△7,012	△4.6
その他受動部品	104,811	6.1	97,403	6.0	△7,408	△7.1
受動部品	441,190	25.8	427,137	26.4	△14,053	△3.2
センサ応用製品	130,566	7.6	135,302	8.3	4,736	3.6
磁気応用製品	157,287	9.2	132,354	8.2	△24,933	△15.9
エナジー応用製品	933,845	54.7	883,468	54.6	△50,377	△5.4
その他	46,077	2.7	40,700	2.5	△5,377	△11.7
合計	1,708,965	100.0	1,618,961	100.0	△90,004	△5.3
海外売上高(内数)	1,576,045	92.2	1,478,757	91.3	△97,288	△6.2

(注) 当第1四半期における組織変更により、従来「その他」に属していた一部製品を「受動部品」のコンデンサに区分変更しております。上記に伴い、前第3四半期累計の数値についても変更後の区分に組替えております。

1) 受動部品セグメント

当セグメントは、①コンデンサ ②インダクティブデバイス ③その他受動部品 で構成され、売上高は、427,137百万円(前年同期441,190百万円、前年同期比3.2%減)となりました。

コンデンサは、セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサから構成され、売上高は、184,548百万円(前年同期184,181百万円、前年同期比0.2%増)となりました。セラミックコンデンサの販売は、自動車市場向けが増加しました。アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサの販売は、主に産業機器市場向けが減少しました。

インダクティブデバイスの売上高は、145,186百万円(前年同期152,198百万円、前年同期比4.6%減)となりました。自動車市場向けの販売が増加しましたが、産業機器市場向けの販売が減少しました。

その他受動部品は、高周波部品及び圧電材料部品・回路保護部品で構成されており、売上高は、97,403百万円(前年同期104,811百万円、前年同期比7.1%減)となりました。主に産業機器市場向けの販売が減少しました。

2) センサ応用製品セグメント

当セグメントは、温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサで構成され、売上高は、135,302百万円(前年同期130,566百万円、前年同期比3.6%増)となりました。自動車市場向けの販売が増加しました。

3) 磁気応用製品セグメント

当セグメントは、HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネットで構成され、売上高は、132,354百万円(前年同期157,287百万円、前年同期比15.9%減)となりました。HDD用ヘッド及びHDD用サスペンションは、I C T市場向けの販売が減少しました。マグネットは、主に産業機器市場向けの販売が減少しました。

4) エナジー応用製品セグメント

当セグメントは、エナジーデバイス(二次電池)、電源で構成され、売上高は、883,468百万円(前年同期933,845百万円、前年同期比5.4%減)となりました。エナジーデバイスは、主にI C T市場及び産業機器市場向けの販売が減少しました。

5) その他

その他は、メカトロニクス（製造設備）、スマートフォン向けカメラモジュール用マイクロアクチュエータ等で構成され、売上高は、40,700百万円（前年同期46,077百万円、前年同期比11.7%減）となりました。メカトロニクスは、産業機器市場向けの販売が減少しました。スマートフォン向けカメラモジュール用マイクロアクチュエータは、I C T市場向けの販売が増加しました。

なお、上記4つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」の区分を構成する主な事業・製品は下記のとおりです。

区分	構成する主な事業・製品
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス（コイル、フェライトコア、トランス）、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品
センサ応用製品	温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサ
磁気応用製品	HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネット
エネルギー応用製品	エネルギーデバイス（二次電池）、電源
その他	メカトロニクス（製造設備）、スマートフォン向けカメラモジュール用マイクロアクチュエータ等

<海外売上高の概況>

海外売上高の合計は、前年同期の1,576,045百万円から6.2%減の1,478,757百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前年同期の92.2%から0.9ポイント減少し91.3%となりました。詳細については22ページの地域別セグメント情報をご参照ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 当第3四半期末の資産、負債及び親会社の所有者に帰属する持分の状況

・資産合計	3,314,424百万円（前期末比 5.3%増）
・親会社の所有者に帰属する持分	1,609,630百万円（同 10.4%増）
・親会社の所有者に帰属する持分比率	48.6%（同 2.3ポイント増）

当第3四半期末の資産は、前期末と比較して167,397百万円増加しました。現金及び現金同等物は120,270百万円増加しました。

また、棚卸資産が38,073百万円減少した一方、有形固定資産が23,247百万円、営業債権が22,041百万円、その他の金融資産（非流動）が21,141百万円それぞれ増加しました。

負債は、前期末と比較して12,792百万円増加しました。社債及び借入金が26,278百万円減少した一方、営業債務が19,340百万円、繰延税金負債が13,756百万円、未払法人所得税が9,942百万円それぞれ増加しました。

資本のうち親会社の所有者に帰属する持分は、前期末と比較して151,184百万円増加しました。利益剰余金が77,259百万円増加しました。また、主に在外営業活動体の換算差額が増加した結果、その他の資本の構成要素が73,810百万円増加しました。

2) 当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第3四半期累計	当第3四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,226	333,340	149,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,478	△147,812	29,666
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,792	△89,974	△110,766
為替変動の影響額	8,355	24,716	16,361
現金及び現金同等物の増加	35,895	120,270	84,375
現金及び現金同等物の期首残高	439,339	506,185	66,846
現金及び現金同等物の四半期末残高	475,234	626,455	151,221

*営業活動によって得たキャッシュ・フローは、333,340百万円となり、前年同期比149,114百万円増加しました。これは主に、運転資本の減少によるものです。

*投資活動に使用したキャッシュ・フローは、147,812百万円となり、前年同期比29,666百万円減少しました。これは主に、固定資産の取得の減少によるものです。

*財務活動に使用したキャッシュ・フローは、89,974百万円となり、前年同期の財務活動によって得たキャッシュ・フローとの差は110,766百万円となりました。これは主に、短期借入金の増減（純額）の変動によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

<2024年3月期の連結業績見通し>

2024年3月期第3四半期累計期間において、最終需要の低迷からエレクトロニクス市場全体の生産は低調に推移しました。一方、当第3四半期においては、円安による為替効果に加え、中国スマートフォン市場における需要の回復により、小型二次電池の販売が堅調に推移し、2024年3月期第3四半期累計期間の業績は、2023年8月2日発表時の想定を上回る水準となりました。

これらを踏まえ、通期業績予想を見直した結果、2024年3月期の連結業績見通しは、2023年8月2日発表の見通しから変更し、次のとおりといたしました。また、今後の需要動向の変化を見据えた資産効率向上施策を実施し、構造改革費用等の一時費用を第4四半期に約120億円計上することを見込んでおります。

(単位：百万円，%)

科目	2024年3月期 予想 2024年1月 発表	2024年3月期 予想 2023年8月 発表	前回発表予想対比 増減		2023年3月期 実績	2023年3月期対比 増減	
	金額	金額	金額	増減率 (%)	金額	金額	増減率 (%)
売上高	2,090,000	1,970,000	120,000	6.1	2,180,817	△90,817	△4.2
営業利益	170,000	150,000	20,000	13.3	168,827	1,173	0.7
税引前利益	170,000	150,000	20,000	13.3	167,219	2,781	1.7
親会社の所有者に 帰属する当期利益	120,000	105,000	15,000	14.3	114,187	5,813	5.1
固定資産の取得	230,000	240,000	△10,000	△4.2	275,709	△45,709	△16.6
減価償却費及び 償却費	190,000	180,000	10,000	5.6	206,285	△16,285	△7.9
研究開発費	180,000	170,000	10,000	5.9	179,467	533	0.3

(為替の見通し)

*2024年3月期通期での平均為替レートは対米ドル144円、対ユーロ155円を想定しております。第4四半期の平均為替レートは対米ドル145円、対ユーロ156円を想定しております。

【将来に関する記述についての注意事項】

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項無し

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

当第1四半期連結会計期間より適用している主な基準書は、以下のとおりです。

基準書	基準名	概要
IAS第12号	法人所得税	単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金の会計処理の明確化

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、中長期的な企業価値の向上を実現することが株主価値の拡大に繋がるとの認識の下、1株当たり利益の成長を通じて、配当の安定的な増加に努めることを基本方針としております。そのために、エレクトロニクス市場における急速な技術革新に的確に対応すべく、重点分野の新製品や新技術を中心に成長へ向けた積極的な投資を行うことで中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。したがって、当社は実現した利益を事業活動へ積極的に再投資した上で、連結ベースの親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）や親会社所有者帰属持分配当率（DOE）の水準、事業環境の変化等を総合的に勘案して配当を行うことといたします。

当期の1株当たり配当見通しにつきましては次のとおりです。

(単位：円)

	2024年3月期	2023年3月期実績
中間配当	58.00	53.00
期末配当	(見通し) 58.00	53.00
年間配当	(見通し) 116.00	106.00

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)		増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
資産					
流動資産					
現金及び現金同等物	506,185		626,455		120,270
営業債権	546,381		568,422		22,041
その他の金融資産	52,147		37,688		△14,459
棚卸資産	443,001		404,928		△38,073
未収法人所得税	4,303		5,169		866
その他の流動資産	55,294		65,335		10,041
流動資産合計	1,607,311	51.1	1,707,997	51.5	100,686
非流動資産					
持分法で会計処理されている投資	24,706		35,869		11,163
その他の金融資産	153,950		175,091		21,141
有形固定資産	930,288		953,535		23,247
使用権資産	54,683		58,572		3,889
のれん	149,516		158,839		9,323
無形資産	61,241		56,982		△4,259
長期前渡金	110,925		104,129		△6,796
繰延税金資産	44,189		52,743		8,554
その他の非流動資産	10,218		10,667		449
非流動資産合計	1,539,716	48.9	1,606,427	48.5	66,711
資産合計	3,147,027	100.0	3,314,424	100.0	167,397

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)		増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
負債					
流動負債					
借入金	248,510		238,688		△9,822
リース負債	10,298		10,800		502
営業債務	351,439		370,779		19,340
その他の金融負債	92,673		81,319		△11,354
未払法人所得税	30,285		40,227		9,942
引当金	13,079		12,133		△946
その他の流動負債	258,027		267,894		9,867
流動負債合計	1,004,311	31.9	1,021,840	30.8	17,529
非流動負債					
社債及び借入金	448,656		422,378		△26,278
リース負債	44,694		47,439		2,745
その他の金融負債	3,849		5,965		2,116
退職給付に係る負債	92,313		93,991		1,678
引当金	9,697		9,486		△211
繰延税金負債	70,386		84,142		13,756
その他の非流動負債	10,254		11,711		1,457
非流動負債合計	679,849	21.6	675,112	20.4	△4,737
負債合計	1,684,160	53.5	1,696,952	51.2	12,792
資本					
親会社の所有者に帰属する持分					
資本金	32,641		32,641		-
資本剰余金	45		-		△45
利益剰余金	1,054,738		1,131,997		77,259
その他の資本の構成要素	387,281		461,091		73,810
自己株式	△16,259		△16,099		160
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,458,446	46.3	1,609,630	48.6	151,184
非支配持分	4,421	0.2	7,842	0.2	3,421
資本合計	1,462,867	46.5	1,617,472	48.8	154,605
負債及び資本合計	3,147,027	100.0	3,314,424	100.0	167,397

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		増減	
	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	1,708,965	100.0	1,618,961	100.0	△90,004	△5.3
売上原価	△1,196,374		△1,143,550		52,824	
売上総利益	512,591	30.0	475,411	29.4	△37,180	△7.3
販売費及び一般管理費	△337,110		△337,183		△73	
その他の営業収益	13,439		17,622		4,183	
その他の営業費用	△243		△102		141	
営業利益	188,677	11.0	155,748	9.6	△32,929	△17.5
金融収益	11,524		28,877		17,353	
金融費用	△12,750		△28,654		△15,904	
持分法による投資損益	651		1,151		500	
税引前利益	188,102	11.0	157,122	9.7	△30,980	△16.5
法人所得税費用	△50,594		△36,223		14,371	
四半期利益	137,508	8.0	120,899	7.5	△16,609	△12.1
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	136,875	8.0	119,491	7.4	△17,384	△12.7
非支配持分	633	0.0	1,408	0.1	775	122.4
四半期利益	137,508	8.0	120,899	7.5	△16,609	△12.1

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増減
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
四半期利益	137,508	120,899	△16,609
その他の包括利益(税効果考慮後)			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値変動額	2,048	△4,496	△6,544
確定給付制度の再測定	8,140	△389	△8,529
持分法によるその他の包括利益	△63	112	175
合計	10,125	△4,773	△14,898
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	46,958	78,137	31,179
持分法によるその他の包括利益	144	245	101
合計	47,102	78,382	31,280
その他の包括利益(税効果考慮後)合計	57,227	73,609	16,382
四半期包括利益	194,735	194,508	△227
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	194,262	193,190	△1,072
非支配持分	473	1,318	845
四半期包括利益	194,735	194,508	△227

(第3四半期連結会計期間)

(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)		増減	
	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	586,972	100.0	559,250	100.0	△27,722	△4.7
売上原価	△414,624		△377,794		36,830	
売上総利益	172,348	29.4	181,456	32.4	9,108	5.3
販売費及び一般管理費	△110,380		△119,405		△9,025	
その他の営業収益	6,504		8,195		1,691	
その他の営業費用	△104		△46		58	
営業利益	68,368	11.6	70,200	12.6	1,832	2.7
金融収益	4,941		14,484		9,543	
金融費用	△5,852		△9,049		△3,197	
持分法による投資損益	770		1,245		475	
税引前利益	68,227	11.6	76,880	13.7	8,653	12.7
法人所得税費用	△18,274		△11,382		6,892	
四半期利益	49,953	8.5	65,498	11.7	15,545	31.1
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	49,924	8.5	65,303	11.7	15,379	30.8
非支配持分	29	0.0	195	0.0	166	572.4
四半期利益	49,953	8.5	65,498	11.7	15,545	31.1

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	増減
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
四半期利益	49,953	65,498	15,545
その他の包括利益(税効果考慮後)			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値変動額	354	△4,319	△4,673
確定給付制度の再測定	25	△545	△570
持分法によるその他の包括利益	△22	15	37
合計	357	△4,849	△5,206
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	△120,214	△60,077	60,137
持分法によるその他の包括利益	△106	△28	78
合計	△120,320	△60,105	60,215
その他の包括利益(税効果考慮後)合計	△119,963	△64,954	55,009
四半期包括利益	△70,010	544	70,554
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	△69,839	447	70,286
非支配持分	△171	97	268
四半期包括利益	△70,010	544	70,554

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
2022年4月1日残高	32,641	-	974,767	309,607	△16,698	1,300,317	3,438	1,303,755
四半期包括利益								
四半期利益	-	-	136,875	-	-	136,875	633	137,508
その他の包括利益 (税効果考慮後)	-	-	-	57,387	-	57,387	△160	57,227
四半期包括利益合計	-	-	136,875	57,387	-	194,262	473	194,735
所有者との取引等								
非支配株主との資本取引	-	140	-	-	-	140	1,251	1,391
配当金の支払	-	-	△37,153	-	-	△37,153	△380	△37,533
利益剰余金から資本剰余金への 振替額	-	105	△105	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-	-	△0	△0	-	△0
株式報酬取引	-	184	-	-	-	184	140	324
ストックオプションの権利行使	-	△386	-	-	386	0	-	0
所有者との取引等合計	-	43	△37,258	-	386	△36,829	1,011	△35,818
その他の資本の構成要素から利益 剰余金への振替	-	-	8,329	△8,329	-	-	-	-
2022年12月31日残高	32,641	43	1,082,713	358,665	△16,312	1,457,750	4,922	1,462,672

当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
2023年4月1日残高	32,641	45	1,054,738	387,281	△16,259	1,458,446	4,421	1,462,867
四半期包括利益								
四半期利益	-	-	119,491	-	-	119,491	1,408	120,899
その他の包括利益 (税効果考慮後)	-	-	-	73,699	-	73,699	△90	73,609
四半期包括利益合計	-	-	119,491	73,699	-	193,190	1,318	194,508
所有者との取引等								
非支配株主との資本取引	-	△34	-	-	-	△34	2,112	2,078
配当金の支払	-	-	△42,103	-	-	△42,103	△96	△42,199
利益剰余金から資本剰余金への 振替額	-	18	△18	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-	-	△1	△1	-	△1
自己株式の処分	-	-	-	-	1	1	-	1
株式報酬取引	-	131	-	-	-	131	87	218
ストックオプションの権利行使	-	△116	-	-	116	0	-	0
リストリクテッド・ストック・ ユニットに基づく株式支給	-	△44	-	-	44	-	-	-
所有者との取引等合計	-	△45	△42,121	-	160	△42,006	2,103	△39,903
その他の資本の構成要素から利益 剰余金への振替	-	-	△111	111	-	-	-	-
2023年12月31日残高	32,641	-	1,131,997	461,091	△16,099	1,609,630	7,842	1,617,472

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	137,508	120,899
減価償却費及び償却費	155,662	142,947
減損損失(又は戻入れ)	509	△511
金融収益	△11,524	△28,877
金融費用	12,750	28,654
持分法による投資損益	△651	△1,151
法人所得税費用	50,594	36,223
資産及び負債の増減		
営業債権の減少(△増加)	△19,122	△6,702
棚卸資産の減少(△増加)	△29,508	56,653
長期前渡金の減少(△増加)	9,699	9,658
営業債務の増加(△減少)	△74,355	20,881
その他の資産負債の増減(純額)	△3,416	△21,326
その他の金融資産負債の増減(純額)	△10,975	11,373
その他	△11,503	△20,588
小計	205,668	348,133
利息及び配当金の受取額	9,649	15,630
利息の支払額	△6,777	△7,295
法人所得税の支払額	△24,314	△23,128
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,226	333,340

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得	△220,331	△156,606
固定資産の売却等	18,539	24,072
定期預金の払戻	66,955	32,048
定期預金の預入	△25,025	△27,193
有価証券の売却及び償還	553	1,828
有価証券の取得	△10,314	△12,154
関連会社の取得	△6,754	△9,636
その他	△1,101	△171
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,478	△147,812
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金による調達額	15	80,091
長期借入金の返済額	△3,239	△4,808
短期借入金の増減(純額)	67,768	△136,001
社債による調達額	－	20,000
コマーシャル・ペーパーの増減(純額)	－	△9
リース負債の返済額	△7,685	△9,044
配当金の支払額	△37,164	△42,099
その他	1,097	1,896
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,792	△89,974
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	8,355	24,716
現金及び現金同等物の増加	35,895	120,270
現金及び現金同等物の期首残高	439,339	506,185
現金及び現金同等物の四半期末残高	475,234	626,455

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項なし。

(報告企業)
T D K株式会社(以下、「当社」という。)は、日本に所在する株式会社であり、その本店は東京都中央区日本橋に登記されております。
当社は、世界初の磁性材料フェライトの工業化を目的として昭和10(1935)年に東京で設立され、コア技術を追求することで、これまでにフェライトコア、インダクティブデバイス、セラミックコンデンサ、磁気ヘッド、マグネット等、独創的かつ多様な製品の開発、製造、販売をグローバルで展開しております。
当社及び連結子会社(以下、「当社グループ」という。)の4つの報告セグメント区分は受動部品、センサ応用製品、磁気応用製品及びエネルギー応用製品であり、詳細は(セグメント情報)に記載しております。

- (作成の基礎)
1. 要約四半期連結財務諸表がIAS第34号に準拠している旨
当社グループの要約四半期連結財務諸表は、四半期連結財務諸表規則第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たしており、同規則第93条の規定によりIAS第34号に準拠して作成しております。
要約四半期連結財務諸表は年度の連結財務諸表で要求されている全ての情報が含まれていないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものです。
2. 測定的基础
当社グループの要約四半期連結財務諸表は、公正価値で測定する金融商品等を除き、取得原価を基礎として作成しております。
3. 機能通貨及び表示通貨
当社グループ各社の財務諸表に含まれる項目は、当社グループ各社がそれぞれ営業活動を行う主たる経済環境の通貨(以下、「機能通貨」という。)を用いて測定しております。当社グループの要約四半期連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円を表示通貨としており、百万円未満を四捨五入して表示しております。

(重要性がある会計方針)
要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下の新たに適用する基準を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。
当第1四半期連結会計期間より適用している主な基準書は、以下のとおりです。

基準書	基準名	概要
IAS第12号	法人所得税	単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金の会計処理の明確化

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。
なお、当第3四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループにおける事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち独立した財務情報が入手可能で、経営者が経営資源の配分決定や業績の評価を行う際、定期的に用いている区分であります。

事業の種類別セグメントについては、当社グループは、製品の種類・性質、製造方法、販売市場及び経済的指標等の類似性により複数の事業セグメントを「受動部品」、「センサ応用製品」、「磁気応用製品」及び「エネルギー応用製品」の4つの報告セグメントに集約しております。また、報告セグメントに該当しない事業セグメントを「その他」としております。なお、当第1四半期連結会計期間における組織変更により、従来「その他」に属していた一部製品を「受動部品」に区分変更しております。上記に伴い、前第3四半期連結累計期間及び連結会計期間の数値についても変更後の区分に組替えて表示しております。

各報告セグメント及び「その他」の区分に属する主な事業・製品は、次のとおりであります。

区分	主な事業・製品
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス（コイル、フェライトコア、トランス）、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品
センサ応用製品	温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサ
磁気応用製品	HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネット
エネルギー応用製品	エネルギーデバイス（二次電池）、電源
その他	メカトロニクス（製造設備）、スマートフォン向けカメラモジュール用マイクロアクチュエータ等

各セグメントにおける会計方針は、当社グループの要約四半期連結財務諸表における会計方針と一致しております。また、セグメント間取引は、独立企業間価格に基づいております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期及び当第3四半期連結累計期間における報告セグメントに関する情報は、次のとおりであります。

<売上高>

(単位：百万円，％)

		前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	441,190	25.8	427,137	26.4	△14,053	△3.2
	セグメント間取引	5,973		5,410		△563	△9.4
	合計	447,163		432,547		△14,616	△3.3
センサ 応用製品	外部顧客に対する売上高	130,566	7.6	135,302	8.3	4,736	3.6
	セグメント間取引	52		1,149		1,097	-
	合計	130,618		136,451		5,833	4.5
磁気 応用製品	外部顧客に対する売上高	157,287	9.2	132,354	8.2	△24,933	△15.9
	セグメント間取引	90		61		△29	△32.2
	合計	157,377		132,415		△24,962	△15.9
エネルギー 応用製品	外部顧客に対する売上高	933,845	54.7	883,468	54.6	△50,377	△5.4
	セグメント間取引	1		10		9	900.0
	合計	933,846		883,478		△50,368	△5.4
その他	外部顧客に対する売上高	46,077	2.7	40,700	2.5	△5,377	△11.7
	セグメント間取引	4,017		5,360		1,343	33.4
	合計	50,094		46,060		△4,034	△8.1
セグメント間取引消去		△10,133		△11,990		△1,857	
合計		1,708,965	100.0	1,618,961	100.0	△90,004	△5.3

<セグメント利益(△損失)>

(単位:百万円, %)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品	79,662	18.1	50,204	11.8	△29,458	△37.0
センサ応用製品	12,694	9.7	9,754	7.2	△2,940	△23.2
磁気応用製品	△16,405	△10.4	△26,249	△19.8	△9,844	-
エネルギー応用製品	140,659	15.1	155,253	17.6	14,594	10.4
その他	1,584	3.4	△69	△0.2	△1,653	-
小計	218,194	12.8	188,893	11.7	△29,301	△13.4
調整	△29,517		△33,145		△3,628	
営業利益	188,677	11.0	155,748	9.6	△32,929	△17.5

セグメント利益は、売上高から本社部門損益以外の売上原価と販売費及び一般管理費、その他の営業収益及びその他の営業費用を差し引いたものであります。

セグメント利益の調整額は主として、本社部門における全社の運営、管理目的の費用のうち、セグメントに配賦していない費用であります。

前第3四半期及び当第3四半期連結会計期間における報告セグメントに関する情報は、次のとおりであります。

<売上高>

(単位：百万円，％)

		前第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	145,294	24.7	140,967	25.2	△4,327	△3.0
	セグメント間取引	2,183		1,625		△558	△25.6
	合計	147,477		142,592		△4,885	△3.3
センサ 応用製品	外部顧客に対する売上高	45,637	7.8	49,249	8.8	3,612	7.9
	セグメント間取引	26		469		443	-
	合計	45,663		49,718		4,055	8.9
磁気 応用製品	外部顧客に対する売上高	47,475	8.1	49,300	8.8	1,825	3.8
	セグメント間取引	32		29		△3	△9.4
	合計	47,507		49,329		1,822	3.8
エナジー 応用製品	外部顧客に対する売上高	331,423	56.5	304,545	54.5	△26,878	△8.1
	セグメント間取引	1		2		1	100.0
	合計	331,424		304,547		△26,877	△8.1
その他	外部顧客に対する売上高	17,143	2.9	15,189	2.7	△1,954	△11.4
	セグメント間取引	1,401		2,043		642	45.8
	合計	18,544		17,232		△1,312	△7.1
セグメント間取引消去		△3,643		△4,168		△525	
合計		586,972	100.0	559,250	100.0	△27,722	△4.7

<セグメント利益(△損失)>

(単位:百万円, %)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品	25,788	17.7	18,539	13.2	△7,249	△28.1
センサ応用製品	5,556	12.2	4,729	9.6	△827	△14.9
磁気応用製品	△13,900	△29.3	△7,215	△14.6	6,685	-
エネルギー応用製品	59,786	18.0	65,583	21.5	5,797	9.7
その他	1,094	6.4	452	3.0	△642	△58.7
小計	78,324	13.3	82,088	14.7	3,764	4.8
調整	△9,956		△11,888		△1,932	
営業利益	68,368	11.6	70,200	12.6	1,832	2.7

セグメント利益は、売上高から本社部門損益以外の売上原価と販売費及び一般管理費、その他の営業収益及びその他の営業費用を差し引いたものであります。

セグメント利益の調整額は主として、本社部門における全社の運営、管理目的の費用のうち、セグメントに配賦していない費用であります。

3. 地域別セグメント情報

前第3四半期及び当第3四半期連結累計期間における地域別セグメント情報は、次のとおりであります。

<売上高>

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
日本	132,920	140,204
米州	132,057	112,503
欧州	155,093	151,925
中国	963,943	884,274
アジア他	324,952	330,055
合計	1,708,965	1,618,961

当売上高は、外部顧客の所在地に基づいております。

前第3四半期及び当第3四半期連結会計期間における地域別セグメント情報は、次のとおりであります。

<売上高>

(単位:百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
日本	48,340	49,474
米州	43,502	33,863
欧州	50,791	45,700
中国	345,339	312,079
アジア他	99,000	118,134
合計	586,972	559,250

当売上高は、外部顧客の所在地に基づいております。

(後発事象)

該当事項なし。

(6) 連結補足資料

1) 為替レート

項目	期	前第3四半期 (2022.12.31)		当第3四半期 (2023.12.31)		前期 (2023.3.31)	
		US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥
期末日		132.70	141.47	141.83	157.12	133.53	145.72

2) 製品別売上高の四半期推移

(単位: 百万円, %)

製品区分	期	前第1四半期 (2022.4.1～ 2022.6.30)		前第2四半期 (2022.7.1～ 2022.9.30)		前第3四半期 (2022.10.1～ 2022.12.31)		前第4四半期 (2023.1.1～ 2023.3.31)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ		58,324	11.4	63,711	10.4	62,146	10.6	58,332	12.4
インダクティブデバイス		49,335	9.7	52,796	8.6	50,067	8.5	46,283	9.8
その他受動部品		34,709	6.8	37,021	6.1	33,081	5.6	32,954	7.0
受動部品		142,368	27.9	153,528	25.1	145,294	24.7	137,569	29.2
センサ応用製品		39,016	7.6	45,913	7.5	45,637	7.8	38,977	8.2
磁気応用製品		55,130	10.8	54,682	8.9	47,475	8.1	43,286	9.2
エナジー応用製品		260,092	50.9	342,330	56.0	331,423	56.5	239,510	50.8
その他		13,898	2.8	15,036	2.5	17,143	2.9	12,510	2.6
合計		510,504	100.0	611,489	100.0	586,972	100.0	471,852	100.0

製品区分	期	当第1四半期 (2023.4.1～ 2023.6.30)		当第2四半期 (2023.7.1～ 2023.9.30)		当第3四半期 (2023.10.1～ 2023.12.31)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ		62,520	12.4	62,627	11.3	59,401	10.6
インダクティブデバイス		46,748	9.3	49,274	8.8	49,164	8.8
その他受動部品		31,471	6.3	33,530	6.0	32,402	5.8
受動部品		140,739	28.0	145,431	26.1	140,967	25.2
センサ応用製品		38,787	7.7	47,266	8.5	49,249	8.8
磁気応用製品		38,217	7.6	44,837	8.1	49,300	8.8
エナジー応用製品		274,933	54.6	303,990	54.6	304,545	54.5
その他		10,723	2.1	14,788	2.7	15,189	2.7
合計		503,399	100.0	556,312	100.0	559,250	100.0

(注) 当第1四半期における組織変更により、従来「その他」に属していた一部製品を「受動部品」のコンデンサに区分変更しております。上記に伴い、前連結会計年度の数値についても変更後の区分に組替えております。